

《観光案内ボランティアおすすめ》

一度見てほしい

隣町おすすめスポット

「左荒線街道ツアー」でガイド役を務めているのが、各町の観光案内ボランティアの方々。1回のツアーのガイド役は1人で、出発地の左沢駅から到着地の荒砥駅まで、各地の見どころをすべて説明。当然、自分の住む町以外の知識も豊富です。

今回は、3人のガイドさんが隣町のおすすめスポットを紹介。皆さんも秋の行楽シーズンにぜひ一度訪れてみてください。

白鷹町 おすすめスポット



佐野原の「舟道跡」

「舟唄の里案内人（大江町）」
海谷清子さん

私のイチ押しは「佐野原の舟道跡」。江戸時代の元禄年間（1688-1703）に米沢藩の御用商人が自費を投じて開削したもので、これにより左沢が終点だった最上川舟運が、米沢まで延伸されたの。舟が通れるよう川底を掘削してできた水路（舟道）が、渇水期にはっきりと見ることができるのよ。

フラワー長井線の荒砥鉄橋もオススメ。明治時代、東海道線の本曾川に架けられた鉄橋で、大正12年に転用された日本最古のもの。川に架かる風景は「最上川ビューポイント」にもなっています。これと同じ橋が実は左沢線にもあるんですよ（長崎鉄橋）。

朝日町 おすすめスポット



「カフェ蔵」

「しらたか旅先案内人」
菅野志郎さん

最上川に架かる旧明鏡橋は昭和12年架設のアーチ橋で、(社)土木学会の「選奨土木遺産」に認定されています。晴天時に川面に映える風景はまるで一枚の絵画を見るようなすばらしさです。その上流のカヌーランドでは、ほぼ毎週末愛好者が訪れ、激流の中を巧みなオールさばきでカヌーを楽しんでいます。そのダイナミックさは一見の価値があります。

ちょっと一服したいという方には、昨年8月、江戸時代に建てられた蔵を改修しオープンした「カフェ蔵」がオススメ。地元産の山菜や野菜を使った家庭料理風ランチはリピーターも多いとか…。

大江町 おすすめスポット



「御免町」の囃子屋台

「朝日町エコミュージアム案内人の会」
宮本建一さん

江戸時代に舟運で栄えた左沢地区には、当時の面影が多数見られます。左沢駅併設の「交流ステーション」内には、160年の歴史を持つ囃子屋台が2基展示され、当時の繁栄と文化をしのぶことができます。

また、左沢駅北側にある楯山公園は、別名「日本一公園」と言われ、左沢のまち並みと、北から東に流れを変える最上川、川面に映る旧最上橋を眺めることができます。そのほか、朝日連峰や蔵王の山々も遠くに望むことができ、その美しさは、ほとんどのお客さまが思わず声を上げるほど。やっぱり「日本一」の眺めだな…。

9月17日～19日の3連休は、ぜひ「お隣さん」でお楽しみください

「白鷹鮎まつり」

▼日時 9月17日(土)～19日(月)
午前10時～午後5時
▼場所 道の駅白鷹ヤナ公園
▼内容 白鷹を代表する秋の味覚「鮎」。塩焼きの鮎のほか、ちびっこの魚のつかみどりなども。

☎ 町観光協会 ☎ 0238-86-0086

「朝日町ワインまつり」

▼日時 9月18日(日) 正午～
▼場所 朝日町創遊館芝生広場
▼料金 大人3000円、小中学生1500円 **(1200人限定、前売券のみ)**
▼内容 町特産のワインを飲み放題で満喫。ぶどう踏み競争なども。

☎ 町観光協会 ☎ 0237-67-2134

「大江の秋まつり」

▼日時 9月18日(日) 午前11時20分～
▼場所 左沢駅前広場
▼内容 舟運で栄えた左沢を今に伝えるまつり。囃子屋台をはじめ、町の伝統芸能が集結し、左沢駅をメインに地区を練り歩きます。

☎ 町観光物産協会 ☎ 0237-62-2111